

令和3年第3回

中部知多衛生組合議会定例会

会 議 録

中部知多衛生組合

◎説明のため出席した者の職氏名

管 理 者	伊 藤 辰 矢
副 管 理 者	久 世 孝 宏
副 管 理 者	靱 山 芳 輝
副 管 理 者	山 田 朝 夫
半 田 市 副 市 長	山 本 卓 美
武 豊 町 副 町 長	近 藤 千 秋
会 計 管 理 者	柴 垣 光 子
場 長	増 田 喜 政
主 任	石 川 収
半 田 市 市 民 経 済 部 長	出 口 久 浩
武 豊 町 生 活 経 済 部 長	竹 内 誠 一
常 滑 市 環 境 経 済 部 次 長 兼 生 活 環 境 課 長	浜 島 靖
半 田 市 ク リ ー ン セ ン タ ー 所 長	加 藤 明 弘
武 豊 町 生 活 経 済 部 次 長 兼 環 境 課 長	篠 崎 良 一
常 滑 市 生 活 環 境 課 長 補 佐	赤 井 成 寿

◎ 議会事務局職員の出席者

書 記 都 筑 徹

事費等により施設改修費が増となったことによるものでございます。生し尿等の収集量は、公共下水道の面整備の進捗、接続人口の増加により、引き続き減少していくものと推測しますが、今後も施設の効果的な運営及び維持管理を図るとともに、下水道放流方式への改修整備に向け進めてまいります。令和2年度決算につきまして概要の説明は、以上でございます。

続きまして、決算の内容につきましてご説明を申し上げます。恐れ入りますが、決算書の1、2ページをお開きください。「令和2年度 中部知多衛生組合会計歳入歳出決算総括表」でございます。歳入決算額は、6億8千771万7千497円、歳出決算額は、6億5千141万2千787円でございます。歳入歳出差引残額は、3千630万4千710円で、全額を翌年度へ繰越すものでございます。歳入歳出の詳細につきましては、「歳入歳出決算事項別明細書」と「施策の概要及び成果」にてご説明申し上げます。お手数ですが、13、14ページをお開きください。令和2年度「歳入歳出決算事項別明細書」でございます。初めに、歳入からご説明を申し上げます。1款1項1目1節 分担金は、施設の運転等維持管理に係る経費を、投入量により各市町で按分するものです。備考欄にございますように、半田市 8千606万6千円、常滑市 1億1千88万4千円、武豊町 5千99万4千円、合計 2億4千794万4千円を分担金として各市町から納入していただいたものでございます。1款2項1目1節 負担金は、施設の改修整備工事に伴う経費から、国庫支出金及び組合債を除いた額を、均等割及び当該年度の4月1日現在における住民基本台帳人口から公共下水道及び農業集落排水接続済人口を除いた人口により按分する人口割により算出し、2市1町に負担していただくもので、令和2年度は、「し尿処理施設(汚泥再生処理センター)整備工事」、「施設整備工事施工監理業務」、「放流管布設工事」等になりまして、備考欄にございますように、半田市3千908万1千円、常滑市4千530万1千円、武豊町2千111万2千円、合計1億549万4千円を負担金として各市町から納入していただいたものでございます。2款1項1目1節 し尿処理費国庫補助金は、令和2年度に実施した施設改修工事に伴う「し尿処理施設(汚泥再生処理センター)整備工事」と「施設整備工事施工監理業務」の経費のうち、交付金対象事業費に係る交付金で、備考欄にございますように、循環型社会形成推進交付金1億989万円でございます。3款1項1目1節 繰越金は、備考欄にございますように前年度繰越金で、1千557万9千684円でございます。4款1項1目1節 雑入は、490万9千813円で、主なものは、備考欄の「周辺整備事業費負担金」の154万9千192円、「焼却灰処分費負担金」の333万9千405円でございます。周辺整備事業費負担金は、長成公園の維持管理等にかかった経費の総額のうち、60%を当組合が、40%を常滑武豊衛生組合が、負担することとしており、令和2年度の周辺整備事業にかかった経費の40%を常滑武豊衛生組合に負担していただいたものでございます。また、焼却灰処分費負担金は、焼却灰の処分を民間

委託した、常滑市と武豊町の負担金でございます。その内訳は常滑市228万6千60円、武豊町105万3千345円でございます。続きまして、15、16ページをご覧ください。5款1項1目1節 し尿処理債は、2億390万円で現在も実施しています令和2年度分の「し尿処理施設(汚泥再生処理センター)整備工事」と「施設整備工事施工監理業務」の施設改修事業に伴うものでございます。表の一番下の段、歳入合計といたしまして予算現額の計は、7億6千632万6千円、調定額は、7億6千681万7千円497円、収入済額は、6億8千771万7千497円、収入未済額7千910万円となるものでございます。続きまして、35、36ページをご覧ください。歳出につきましては、「施策の概要及び成果」にて、ご説明を申し上げます。1款1項1目 組合議会費は、支出済額60万6千412円で、主なものとしましては、組合議会の報酬でございます。議会の開催状況等につきましては、記載のとおりでございます。2款1項1目 総務費は、支出済額3千108万9千736円で、主なものとしましては、「人件費」の2千690万887円で、特別職4人、派遣職員2人、職員1人を含む人件費でございます。「職員福利厚生費」の1万3千円は、人間ドック、健康診断、ストレスチェックの経費でございます。続きまして、37、38ページをご覧ください。2款2項1目 し尿処理費は、し尿処理に直接要する経費で、支出済額2億2千439万4千709円でございます。処理状況につきましては、収集量等、記載のとおりでございます。「施設包括運転管理費」2億390万4千800円は、平成19年度より施設の運転管理業務を引き続き民間委託しており、平成28年度からは、これまでの運転管理業務のみの委託からユーティリティー管理及び補修工事等を含めた包括運転管理業務へと変更し、民間技術を活用した合理的な施設の運転及び経費削減を図りました。委託期間は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間でございます。委託業務内容につきましては、次の表に主な内容を記載し、また、維持管理から補修工事等につきましては、表の次から業務ごとに具体的な内容を記載しております。「1維持管理」の(1)処理施設においては、投入受付及び投入施設の運転管理、一次二次処理施設、高度処理施設、高度処理施設のオイル交換及び巡視点検等の運転管理を、(2)庁舎等管理では、電気保安、消防設備及び庁舎警備等の管理、長成公園管理及び周辺整備等でございます。続きまして、39、40ページをご覧ください。「2分析業務」につきましては、排出水の汚濁物質、排出ガス及びダイオキシン類などの測定を行い、その測定結果につきましては、いずれも公害防止計画値、保証値を下回っております。測定結果、内容につきましては記載のとおりでございます。「3ユーティリティー調達管理」につきましては、施設の運転に直接必要な資材の調達管理でございます。ユーティリティーの購入量につきましては、薬剤、燃料等、電力、用水別で記載のとおりでございます。「4補修工事等」につきましては、施設の安定した運転を図るため計画的な機器の工事、点検整備、修理等を行いつつ、故障に

も対応いたしました。主な工事等は、「1号井戸浚渫工事」を始め10件でございます。続きまして、41、42ページをご覧ください。「廃棄物等処分費」1千828万7千92円は、当施設から排出される廃油、腐食性廃酸、沈砂汚泥、焼却灰、脱水汚泥の廃棄物の処分に要した費用で、処分状況については、記載のとおりでございます。2款2項2目 施設改修費は、現在進めております河川放流方式から下水道放流方式への施設改修整備に係る費用で、支出済額3億9千532万1千930円でございます。「処理施設工事費」3億2千805万6千300円は、当施設が老朽化と浄化槽の普及による搬入性状の変化により効率的な処理が困難となっているため、継続的かつ安定した処理施設への転換を目指して現在進めております「し尿処理施設整備工事」の費用でございます。工事概要等は記載のとおりでして、令和2年度事業実施内容は脱水機、脱臭塔、脱臭ファン等の制作及び焼却設備の撤去でして、出来形は18.21%でございます。続きまして、43ページをご覧ください。「施設整備工事監理費」990万円は、「し尿処理施設整備工事」の実施に当たり、実施設計審査、施工監理・指導を行い工事が適切かつ円滑に進捗するように技術支援を行うことを目的とし専門知識を有する業者に委託している費用でございます。主な業務内容は、記載のとおりです。「放流管渠布設事業費」5千734万6千300円は、河川放流方式から下水道放流方式への変更に伴い新たに必要となる当施設から武豊町の公共下水道接続点までの放流管の布設工事の費用でございます。布設延長は791.4メートルでした。恐れ入りますが、19、20ページにお戻りください。表の中段当たりから、3款 公債費及び4款 予備費は、ともに支出がございませんでした。表の一番下の段、歳出合計でございますが、予算現額の計は7億6千632万6千円で、支出済額は6億5千141万2千787円、継続費通次繰越額は、1億554万700円、不用額は937万2千513円となるものでございます。続きまして、8ページをご覧ください。これは、令和2年度の決算審査の意見書でございます。去る8月6日、監査委員のご審査をいただき意見書をいただいておりますので、その写しを添付させていただいたものでございます。以上、認定案1号「令和2年度中部知多衛生組合会計歳入歳出決算認定について」の提案理由の説明とさせていただきます。よろしくご審議のうえ、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

議長（伊奈利信） 説明は終わりました。これより、質疑に入ります。質疑はございませんか。

12番（西本真樹） 決算認定の42ページですね、2款2項2目施設改修費において、工事概要としては、今後、処理能力が220kl/日が151kl/日になるということで、運転管理費等が今後出てくるのかと思うのですが、これに伴って公共下水を使うものですからそちらの方の費用も含めてということになると

日、経歴につきましては、議案に記載のとおりでございます。皆様方全員のご同意を賜りますようお願いを申し上げ、提案説明とさせていただきます。

議長（伊奈利信） 説明は終わりました。これより、質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（伊奈利信） 質疑を終結いたします。これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（伊奈利信） 討論を終結いたします。これより採決を行います。本案は、原案に同意するに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（伊奈利信） ご異議なしと認めます。よって、同意案第5号は、原案のとおり同意することに決しました。以上をもちまして、本日の日程は、全部終了いたしましたので、会議を閉じることにしたいと思います。閉会にあたりまして、管理者から、挨拶の申し出がございますので、これを許します。管理者、常滑市長。

管理者（伊藤辰矢） 議長のお許しをいただき、謹んで閉会のご挨拶を申し上げます。ただいまは、ご提案申し上げました案件につきまして、慎重にご審議いただき、ご可決、ご決定を賜りまして、誠にありがとうございました。当組合の管理運営につきましては、今後とも副管理者の半田市長、武豊町長とも十分協議しながら、適正な管理運営に努めてまいり所存でございます。また、施設の改修整備工事につきましては、地元の皆さま、武豊町の関係課の皆さまのご協力も得ながら、しっかりと対応してまいりたいと存じます。議員の皆様方には、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げ閉会の挨拶とさせていただきます。本日は、どうもありがとうございました。

議長（伊奈利信） これをもちまして、令和3年第3回中部知多衛生組合議会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

令和 3 年 10 月 15 日

議 長 伊 奈 利 信

議 員 久 野 勇

議 員 西 本 真 樹